

10月10日は“目の愛護デー” 緑内障啓発イベント

“大橋巨泉さん”が語る
「緑内障 体験談-なぜ早期発見が大切なのか? -」
～ 視野チェック無料体験会も同時開催 ～

緑内障の啓発を主に活動する患者組織である緑内障フレンド・ネットワーク(代表:柿澤映子 会員数:1,600名)は、2007年10月10日(水)、ホテル西洋銀座<サロン ラ ロンド>にて一般の方を対象に、大橋巨泉さんをお招きして「緑内障」啓発イベントを開催いたします。

本イベントは、10月10日の“目の愛護デー”にちなみ、緑内障について正しくご理解いただき、ひとりでも多くの方の早期発見につなげることを目的としています。大橋巨泉さんは1999年に、他の目の病気のために行った検査の際に緑内障との診断を受け、現在も治療を続けられているご経験から、この度の緑内障フレンド・ネットワークの活動へ多大なご理解、ご賛同をいただき、啓発イベントの開催にご協力いただける運びとなりました。

当日は、緑内障フレンド・ネットワーク代表顧問 北澤克明先生(岐阜大学名誉教授、日本緑内障学会前理事長)より「緑内障は怖い病気? 早期発見の重要性」と題して、講演を行います。その後、大橋巨泉さんをお招きし、本ネットワーク代表で同じく緑内障患者の柿澤映子も交えた対談を予定しています。大橋巨泉さんが緑内障の発見に至った経緯など、ご自身の体験をもとに、なぜ早期発見・早期治療が重要なのか、をテーマにお話しいただきます。

----- 記 -----

日 時:2007年10月10日(水) 14:00~16:00(13:30開場)

会 場:ホテル西洋銀座3F<サロン ラ ロンド>

プログラム:【講 演】「緑内障は怖い病気? 早期発見の重要性」

【対 談】「なぜ早期発見が大切なのか? -大橋巨泉さんの体験談」

【体験会】視野計による視野チェック体験 当日整理券配布(先着30名)

出 席 者:<ゲスト>大橋 巨泉 氏

緑内障フレンド・ネットワーク代表顧問 北澤 克明先生

(岐阜大学名誉教授、日本緑内障学会前理事長)

緑内障フレンド・ネットワーク代表 柿澤 映子

参 加 費:無料

お申込み:往復はがきに必要事項と返信用に宛先をご記入のうえ、下記事務局までお送りください。(先着150名) グループで参加希望の際は、全員分ご記入ください。

受付開始:2007年9月15日到着分より定員になり次第締め切らせていただきます。

主 催:緑内障フレンド・ネットワーク

協 力:ファイザー株式会社、カール ツァイス メディテック株式会社

お申込みはがき郵送先:

緑内障フレンド・ネットワーク広報事務局

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-8 日本YWCA会館(株)トークス内

必要事項:参加者の氏名(フリガナ)、郵便番号、住所、電話番号、年齢



大橋巨泉(おおはしきよせん)氏プロフィール

本名・大橋克巳。早稲田大学政治経済学部新聞学科中退。ジャズ評論家、テレビ構成作家を経て、テレビタレントに転身。『11PM』、『クイズダービー』、『世界まるごと HOW マッチ』などヒット番組を数多く手がけた。1990年、セミリタイアを宣言し、日本、カナダ、ニュージーランドなどに家を持ち、季節ごとに住み分ける「ひまわり生活」を送る。1999年、緑内障と診断され、以後治療をつづけている。主な著作に『巨泉 人生の選択』(講談社)、近著に『どうせ生きるなら』(角川書店)がある。

ホテル西洋銀座:案内図

〒104-0061

東京都中央区銀座 1-11-2

Tel: 03-3535-1111

- ・JR 東京駅八重洲南口より(徒歩 8 分)
- ・JR 有楽町駅京橋出口より(徒歩 8 分)
- ・地下鉄有楽町線銀座一丁目駅 7 番出口より(徒歩 1 分)
- ・地下鉄銀座線京橋駅 2 番出口より(徒歩 1 分)
- ・地下鉄銀座線銀座駅 A12 番出口より(徒歩 5 分)
- ・地下鉄都営浅草線宝町駅 A4 番出口より(徒歩 5 分)



緑内障とは

緑内障は眼球の中の圧力(眼圧)が上昇することにより視神経が損傷を受け、視野(見える範囲)が徐々に欠けていき、放置すると失明する危険性がある病気です。日本では 40 歳以上の 20 人に 1 人が発症しており、視覚障害(中途失明)の原因の第 1 位と言われています。特に NTG(Normal Tension Glaucoma: 正常眼圧緑内障)は緑内障の約 7 割を占めていると言われ、眼圧が正常値にも関わらず視野が欠けていく緑内障のタイプです。NTG は眼圧検査だけでは発見できず、眼底検査、視野検査が診断の為に必要です。約 8 割から 9 割の患者が未受診と言われ、失明を未然に防ぐためにも、早期発見、早期治療が大変重要です。

緑内障フレンド・ネットワーク <http://www.gfnet.gr.jp/>

緑内障フレンド・ネットワークは、2000 年 6 月 1 日に設立された緑内障の啓発を主に活動する患者組織です。緑内障の患者、家族・身内に患者のいる人、活動に賛同する個人、団体、企業などによって構成されています。代表には、自身も緑内障で、これまでも緑内障の知識普及のために活動を続けてきた柿澤映子が就任し、緑内障の研究と治療に長年携わってきた北澤克明・日本緑内障学会前理事長が代表顧問としてサポートしています。また本ネットワークは、日本緑内障学会、日本眼科医会からも支持を得ています。

これまでに、緑内障ホットラインの運営、ホームページの開設、東京都や厚生労働省への陳情、書籍の出版、会員の集い、会報の発行、患者手帳の発行、一般の方々への啓発活動等を行っております。

取材に関するお問い合わせ

株式会社トークス 担当:野村/養祖

TEL: 03-3261-7715

FAX: 03-3261-7174

当組織に関するお問い合わせ

緑内障フレンド・ネットワーク事務局 担当:野田

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-2-16-501

TEL: 03-3272-6971